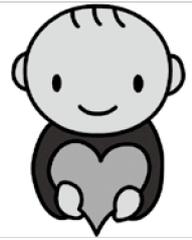


こころらぼ

こころのラボレーション



スクールサポーター  
(臨床心理士)  
小林 真理

あれ？(早期発見)

できるよつになつてきたね

(早期対応)

ワクワクドキドキする集団

デビューの季節です。保育園や幼稚園に入園すると、「先生」という親や家族以外の大人に出会い、最初のうちは多少のとまどいを感じつつも、先生の言う事を聞きながら年齢に応じた集団生活をスタートさせていきます。「おはよう」から「さようなら」まで、それぞれが好きなことをして生活しているわけではありません。そんな中に、どんなに声をかけてもなかなか集団活動に溶け込めない子どもがいたらどう思いますか。

思います。

集団活動になじめない子どもの中には、自閉症やアスペルガー症候群のように「広汎性発達障害」と診断される子どもたちもいます。その子どもたちにとっては、「注意する」や「個性」や「しつけ」などではなく、「集団生活に慣れて」できるよつになるまでに、その子にとって必要な支援や工夫をしながら時間を重ねていくことが大切になってきます。

につないでもらう「早期発見」が大切なのです。相談することによって、ただ不安なまま時間を過ごすのではなく、日常生活の中で具体的に工夫できることを探したり先の見通しをつけられることがあるのです。そしてこのような「早期対応」を積み重ねていくことで、その子のペースで「できるよつになつていく」のです。

子どもたちは新しい環境になじもうと一生懸命にやっています。「障がい」ということ以前にご家庭で基本的なリズムを整えることや、しつけなども含め子どもと関わることは、「子どもたちの一生懸命」を精神的にも行動的にも後押ししてくれる大切な基盤です。新たな生活の中で、それぞれの子どものいろいろな「できるよつ」になった「ことを楽しめるよつ」な新年度になるといいですね。



一時的であれ、長期的であれ、「あれ？」と感ずることがあれば、早めに園の先生や保健師に相談し、必要であればより詳しく相談できるよつ

植物園だより

4月1日より開園

入園料

1人1回100円(小学生以上)

開園日

4月1日(月)～12月25日(水)

カタクリ



万葉集の伴家持の歌「ものふの八十をとめ等が搥みまがふ寺井の上の堅香子の花」にある堅香子とはカタクリの古名です。万葉の昔から親しまれてきたカタクリが、今月の中旬から下旬に見ごろを迎えます。

◆4月花ごよみ

上旬

アラゲヒヨウタンボク、オオバマンサク、ザゼンソウ、セリバオウレン、ハシバミ、ハヤザキヒヨウタンボク、フクジュソウ、ミツマタ

中旬

アカヤシオ、アズマイチゲ、エゾムラサキツツジ、カタクリ、キアジ、シヨウジョウバカマ、フサザクラ、ヤマトレンギョウ

下旬

アメリカミズバショウ、イトザクラ、エイザンスミレ、コブシ、サンカヨウ、シラネアオイ、トガクシソウ、ハナノキ

※主なものを掲載

●植物観察会のお知らせ

とき 4月21日(日) 10時30分～11時30分

料金 入園料のみで参加できます。

定員 20名

講師 植物園職員

内容 園内を散策しながら、見頃の植物などを紹介します。

※申し込みは不要です。

※天候状況等により時間の短縮や観察会を中止にする場合があります。

※お問い合わせ

町植物園 ☎48-3337